

項目	説明	
試料・情報の 利用目的 及び 利用方法	研究課題名	尿路上皮癌における NECTIN-4 の薬物療法感受性への影響
	研究対象者	2022 年 1 月 1 日～2024 年 5 月 31 日の間に尿路上皮癌に対し全身薬物療法を実施した症例のうち当院にて手術・生検が行われその標本が保管されている症例
	研究目的	当院において薬物療法を施行した尿路上皮癌症例を対象に NECTIN-4 の発現を解析、エンホルツマブ ベドチン (EV) 療法、化学療法、免疫療法の効果にどのような影響があるか解析を行う。
	研究方法	当院に保管されている手術・生検検体を用いて抗 NECTIN-4 抗体を用いて免疫組織学的染色を行い発現量の解析を行う。
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号 (識別コード) で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西暦 2024 年 7 月 16 日～西暦 2026 年 3 月 31 日
	利用又は提供を開始する時期	[X]総長が研究実施を許可した日 [] 西暦 年 月 日頃 (研究の進捗によって前後いたします)
利用する試料・情報の項目 (チェック [X]が入った項目を利用します)	[X]試料:	[]血漿、[]血清、[]全血、[]末梢血から抽出した DNA、 [X]病理検体(具体的に記載: 手術・生検で得られた腫瘍組織)、 []尿、[]糞便、[]唾液、[]胸水、[]腹水、[]脳脊髄液、 []毛髪、[]その他(具体的に記載: _____)
	[X]情報:	[X]診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[X]年齢、[]生年月日、[X]性別、[X]既往歴、[X]併存疾患、[X]外来日・入院日・退院日、 [X]臨床検査値、[X]放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、 [X]臨床所見・経過 (予後追跡データを含む)、[] ゲノムデータ、 []看護記録、[]その他(具体的に記載: _____)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	所属・氏名 泌尿器科・久保勇人
	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口	施設名・所属・氏名・連絡先 神奈川県立がんセンター・泌尿器科・久保勇人・045-520-2222 利用停止のお申し出は 2025 年 1 月 1 日をお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります	